

令和6年6月定例教育委員会議事録

1. 日 時：令和6年6月27日（木）13時30分～15時24分

2. 場 所：離島開発総合センター 中央会議室

出席委員：委員 中村好秀                      委員 升水裕司  
                    委員 浦いせ子                      委員 横山明美  
教育長 中村慶幸  
事務局 教育次長 牧尾 豊  
教育生涯学習班長 山元忍  
図書館係長 津田朋子（欠席）  
文化財係長 平田賢明  
教育総務係長 坂井翔（欠席）

3. 附議案件

(1) 前回議事録承認の件

(2) 教育長報告

(3) 議決事項

1) 議案第2号 小値賀町学校給食共同調理場運営委員会規則の改正案について

(4) 協議事項

1) 総合教育会議について

2) 学校訪問について

(5) 報告事項（5/19～6/21分まで）

1) 各種委員会、協議会等について

報告第9号 第1回小値賀町文化的景観保護推進審議会について(5/20)

報告第10号 第1回合同社会教育委員会、公民館運営審議会、離島開発総合センター運営協議会について(5/23)

報告第11号 第1回スポーツ推進委員会について(5/23)

報告第12号 第1回図書館協議会(5/29)

報告第13号 第1回歴史民俗資料館運営協議会(6/4)

報告第14号 小値賀町通学路安全推進会議(6/5)

報告第15号 第1回小値賀町学校給食共同調理場運営委員会(6/6)

報告第16号 第1回町民体育レクリエーション大会あり方検討会について(6/6)

報告第17号 第1回小値賀地区小中高一貫教育地区推進委員会(6/12)

2) その他

① こどもの日・家庭の日わくわくウォークラリー大会について(5/19)

② 地域史研究講座について(5/23)

③ SSW 石橋泰輔先生による「スマホが脳に与える影響について」講演会(5/25)

④ 令和6年度小値賀小学校運動会について(5/26)

⑤ ふるさと留学プロジェクト会議について(5/29)

⑥ 令和6年度世界遺産マイスター検定講座について(5/28～30、6/1実地)

⑦ 小中高耳鼻科検診について(5/29)

- ⑧ 第1回子育て講演会について(6/2)
- ⑨ 地域史研究講座について(6/6)
- ⑩ 婦人連絡協議会文化財ボランティアについて(6/9)
- ⑪ 令和6年度佐世保市中学校体育大会について(6/8～9)
- ⑫ 小中高眼科検診について(6/12)
- ⑬ 小中高合同海浜清掃について(6/13)
- ⑭ 長崎県教育庁による学校実態調査について(6/17～18)
- ⑮ 令和6年6月会議について(6/18～20)

(6) その他

①7月行事予定について

②その他

社会教育 ・学校サポータについて

・ながさきピース文化祭の状況について

・図書館司書の学校との関り方について

教育総務 ・令和7年度人事異動及び教育行政に関する要望について

・令和7年度長崎県学力調査について

・小値賀中学校への体験入学について

・県へき地、小規模校教育研究連盟の退会について

次回定例教育委員会の日程 7月24日(水)13時30分～15時30分

事務局 (教育次長)	<p>それでは定刻となりましたので、ただいまから6月の定例委員会の方をはじめさせていただきます。それでは、進行の方を教育長よろしく申し上げます。</p>
教育長	<p>皆さん、ご出席ありがとうございます。始める前に、本日傍聴の方が1名お見えですので、教育委員会傍聴規則に基づきまして、これを許可したいと思いますので、よろしく申し上げます。早いもので、今年度もですね、第一四半期を終えようとしていますけれども、この間、教育委員会事務局の事業等につきましては、概ね計画どおり進んでいるんじゃないかなというふうに思っております。</p> <p>委員さん方におかれましてはですね、5月28日の長崎県市町村教育委員会連絡協議会総会及び県市町教育委員会合同研修会、これは5つの分科会に分かれましたけれども出席いただきまして、大変ありがとうございました。</p> <p>先日、県の方から5つの分科会の概要が送られてきておりましたけれども、お手元には、まだ届いていないですかね。</p>
教育委員	<p>いただきました。</p>
教育長	<p>よかったです。コメント等があればですね。あとでお伺いしたいと思いますので、よろしく申し上げます。6月24日、先日ですけど、学校訪問、学校運営協議会と一部合同で実施させていただきましたけど、急ですね、委員さんも戸惑いがあったかと思います。申し訳ございませんでした。</p> <p>ただ、良ければですね、次年度以降も同じ要領で実施させてもらえればなと思っています。先日申し上げましたとおり、学校の働き方改革もそうなんですけど、教育委員会事務局も課題に向き合う時間が十分に取れていないというのも実情でございますので、常々申し上げておりますけど、課題に向き合ううえで、会議や行事のあり方というのを考えていきたいと思っていますので、ご理解をお願いします。6月21日に、私あの、中学校の保健体育の参観に行っただんですけど、全学年の保健体育の授業だったんですけど、そこで、5月25日に小さな気づき勉強会ですね、スクールソーシャルワーカーの石橋先生にお話しをしていただきましたけれども、その際にですね、学校の方から、生徒たちにも直接お話をさせていただきたいという話がありまして、メディアコントロールの話をですね、生徒向けにアレンジされていて、お話をさせていただきましたけれども、小さな気づき勉強会の副産物になってよかったなど、改めて、動けばさらに何かが変わってくるなというふう実感したところです。</p> <p>世界遺産マイスター検定講座を行いましたけれども、6名の方が受講されまして、先頃、全員修了されております。これで、マイスターが計14名になるんですけども、そういう中で、来年度に向けての話を担当ともしておりますけれども、我々としてはですね、講座は一旦一区切りさせていただきました、マイスターの活動の場を創出することに注力をしていきたいと思っています。</p> <p>最後になりますけど、先日6月の議会がありました。</p> <p>補正予算を、ながさきピース文化祭のですね、実行委員関係の報償費を補正で計上させていただいたんですけど、お聞き及びかどうかは分かりませんが、反対多数で否決をされています。理由が、一緒に計上されていたあわび館、それから地域おこし協力隊関係予算に反対意見がございまして、結局、予算全体が否決という形になっておりますけれども、明日午後から再議に付される見込</p>

	<p>みでございますので、ピース文化祭の予算がどうなるか分かりませんが、実行委員会の活動に支障がないように対応はしてまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひします。以上でございます。</p>
事務局 (教育次長)	<p>ありがとうございました。それでは、これからの議事の方もよろしくお願ひします。</p>
教育長	<p>はい。附議案件でございますけれども、まず、(1)の議事録承認の件ですけれども、この中で何かございましたでしょうか。</p>
教育長	<p>しばらく休憩します。</p> <p>再開します。何かございましたでしょうか。</p>
教育委員	<p>ありません。</p>
教育長	<p>はい。ありがとうございます。</p> <p>ないようでしたら、ご承認いただいたということで、よろしくお願ひします。</p>
教育長	<p>続きまして、(2)の教育長報告です。</p> <p>この中で何かございましたら、よろしくお願ひします。大丈夫ですか。</p>
教育委員	<p>はい。</p>
教育長	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>続きまして、(3)の議決事項ですけれども、議案第2号 小値賀町学校給食共同調理場運営委員会規則の改正案について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局 (教育次長)	<p>はい、事務局です。議案第2号 小値賀町学校給食共同調理場運営委員会の規則の一部を改正する規則です。今回の改正内容につきましては、第3条中ですね、委員の人数なんですけれども、そこを12名から11名に変更します。</p> <p>併せて、(5)にあたるんですけど、小学校又は中学校のPTA会長1名というところを、PTA連合会代表1名に改める内容になっております。</p> <p>この内容につきましては、PTA連合会から代表を出していただくということで、改めさせていただく内容になっています。内容の説明は以上になります。</p>
教育長	<p>はい。先日、この運営委員会を開催しておりますけれども、そこで運営委員さんの意見を伺ったうえでの議案提出となります。</p> <p>何かございますでしょうか。よろしいでしょうか。</p>
教育委員	<p>はい。</p>
教育長	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>それでは、議案第2号 小値賀町学校給食共同調理場運営委員会の規則の改</p>

教 育 長	<p>正案については、可決されました。ありがとうございました。</p> <p>続いて、(4)協議事項でございます。まず、1)の総合教育会議について、事務局からお願いします。</p>
事 務 局 (教育次長)	<p>はい事務局です。協議事項1) 令和6年度小値賀町総合教育会議についてです。これにつきましては、例年7月末頃にですね、町長部局ですね、町長と教育委員の皆様と協議をしていただく大事な会議になっております。</p> <p>その会議での協議内容を今回お示しをさせていただいております。</p> <p>資料の中に、協議事項としまして(1)から(6)まであります。</p> <p>内容につきましては大きくは変わっていないんですけど、継続してですね、小中高一貫教育の取り組み、地域探究を柱とした取り組みであったりとか、今年度からプロジェクトチームで検討が進んでおります、ふるさと留学制度、併せて英語教育に今年度町独自で取り組んでいく、高校魅力化に資する事業がありますので、その辺を踏まえて、継続して協議をしていただきたいなということで挙げさせていただいております。併せて、3番目に懇談ということで、載せさせていただいております。今年度は、学校給食の無償化と北松西高校の町立化についてどうかなということで、事務局として提案させていただきます。</p> <p>この2ページにつきましては、町議会の一般質問の方でも出ている内容ですので、町長部局とですね、懇談として挙げてはどうかと考えております。</p> <p>2枚目の方になりますけど、その他の方です。今年度、新規事業が2件、社会教育の方でスタートしています。この件についても、意見交換される案件としてはどうかと思って、町民との協働ですね、まちづくりという観点を踏まえてから、せっかくの機会でもありますので、どうかなというふうに、事務局としては考えています。以上が、協議事項1)の説明になります。よろしくをお願いします。</p>
教 育 長	<p>それでは、何かご意見等ありましたら、お願いします。</p> <p>事務局、これ実施時期は。</p>
事 務 局 (教育次長)	<p>今、総務課と調整をしてますけど、7月末から8月上旬で設定されているんですけど、町長のスケジュールが、現在8月1日が五島市か新上五島町の方に、あの、県の離島、全国離島振興協議会の会長を町長が持っていることもあって、行事に出席しなければならないという情報が入っています。</p> <p>ですけれども、こちらとしましては、できれば7月末から8月のお盆の前くらいの時期に調整をしていきたいと伝えてはいますけど、まだ日程の方は、十分擦り合わせはできていません。</p>
教 育 長	<p>8月1日は、じゃあ、人権研究大会は、町長は出席できない可能性がありますね。その辺は佐々町さんと県との調整をお願いします。</p> <p>戻って、総合教育会議について、協議事項、それから懇談の内容等で何かありましたらお願いします。</p>
横 山 委 員	<p>すみません。</p>

教 育 長	<p>お願いします。</p>
横 山 委 員	<p>えっと、懇談内容の中で、北松西高校の町立化っていう項目がありますけども、町立化することによって何か変わる、メリットとかデメリットとか、出されてあるのかっていうところを知りたいんですけど。</p> <p>今から協議することかどうかということ、あの、お願いします。</p>
教 育 長	<p>はい。私からお答えしましょうかね。あの、今田議員さんからの一般質問で、私が教育長に就任して3回、学校教育関連の質問があつてはいるんですけど、その中で、高校魅力化の中で、小中と同じように町立化することによって、独自の教育カリキュラムっていうのが柔軟に編成できようになるという中で、そういう意向はないのかと尋ねられました。その際に、私は、まずは、今、地域探究を柱に小中高一貫教育を推進していますし、ご承知のとおり、その成果というのも一定出ている中でですね、長崎県の公立高校で地域探究といえば北松西高というのを目指したいという答弁をしています。</p> <p>その一方で、実際に町立の可能性について検討してほしいという求めもあつてはいますので、ご存じかと思えますけども、北海道の奥尻高校がスキューバダイビングをですね、教育カリキュラムに入れて、離島留学を行っていますけども、そのイメージが、今田議員さんとしてはあるんだろうと思っています。</p> <p>その中で、奥尻高校の情報であるとか、その他のですね、先日、来られた大阪の能勢町、そこは小中が義務教育学校なんですけど、高校との連携を行っていますので、そういう中で、町立の検討をした経緯もございまして、そういった資料をですね、委員さんにも配りましたかね。配ったかな。</p> <p>各学校の校長、教頭、それから町長、副町長、総務課長には、資料としてお渡しを、私が持っている資料を全てお渡しをしています。</p> <p>委員さんにはどうやったかな。ちょっと記憶が定かじゃないんですけど、そういう中で、またいずれそういった質問がある可能性がありますので、現時点で町長が、どういうふうに思うかというのは、聞いておかないといけないのかなと思っています。私には私なりの考えがありますけれども、そういうところでもございます。まあ通常考えられるメリットとすれば、独自の教育カリキュラムが町の判断で、作ることが可能となるという部分が、多分唯一のメリット、最大かつ唯一のメリットです。一方で、デメリットというよりも課題の部分になりますけども、まずは財政的課題ですね。北松西高の施設は全て町の施設に移管されることとなりますので、その維持管理、更新にかかる費用。高校を町が持てば、交付税措置もありますけども、100%措置されるわけではありませんので、一定一般財源の持ち出しが発生するという課題があります。</p> <p>もうひとつの課題が人的課題です。高校が町立になれば、教育委員会事務局にも高校の担当者が必要になります。それが、現実的に今の状況でですね、近い将来っていうのを考えたときに可能なかどうか疑問ですので、私の中では、現時点での答えは出てはいますが、そういったところ、よろしかったですかね。</p>
横 山 委 員	<p>はい。ありがとうございます。</p>
教 育 長	<p>ほか、ございますでしょうか。</p>

升水委員	はい。
教育長	お願いします。
升水委員	<p>各協議事項等で、それぞれによって別添資料というのが付いているんですけども、その内容が分からないので、どう言っているのか判断が難しいんですけども、例えば、(2)の小中高一貫教育についてですね、挙がってますけども、地域探究を柱とした幼・小中高・地域一貫教育へという、幼稚園も入っていると思うんですけども、やっぱりこう、全てにおいてマンパワーが不足している小値賀町の中でですね、幼稚園なんかも職員さんがだいぶ足りないと思うんですけど、よく分からないんですけど、なかなかこう、ここまで地域探究とか、そこまで入れるのかなっていうですね、そこらへんのマンパワーの確保が全部にかかわってくるので、こう、なんか机上の空論というか、なんかそういうもののような気ばかりしてですね、もうちょっと足元の方をしっかりとやれるようなことからせんばいかんちやなかろうかという迷いが、しょっちゅうあるんですけど、どうでしょうかね。</p>
教育長	<p>それも私からお答えしましょうか。これは、あくまでもイメージとして、小中高一貫教育が地域探究を柱に取り組んでいて、イメージとして、幼と地域を付けているんですよね。こども園の教育カリキュラムの中でそれをするとか、地域の人たちに、そういう、小中高生が学んでいるような探究活動を学習してもらうとか、そういうイメージではなくて、あくまでも、この前、立石光助議員から総合公園を使った遊び場、子供たちが集う場の創出の質問がありましたけど、地域の人的物的資源を可能な限り活用したこども園の教育活動とか、それを意識して取り組んでもらいたいというところと、地域に関しては、平田係長の方で地域史研究講座、世界遺産マイスター検定講座もそうですけど、先日、社会教育の方で、わくわくウォークラリーの前に、前方の歴史文化について、世界遺産と絡めて話してもらったりしましたけど、社会教育が事業を構築するうえで、小中高が、学校が、地域探究というのを柱に進めているというのをより意識した事業構築をしてもらいたいなという意味での幼小中高地域一貫です。</p> <p>だから、私はこの教育というは外したいんですけど、教育というのは、おこがましいかなと思いますので。ただ、イメージとして、そういうつもりでいるという意味です。</p>
升水委員	はい、分かりました。
教育長	ありがとうございます。ほか、ございますでしょうか。
中村委員	はい。
教育長	お願いします。
中村委員	今の幼小中高に関してですが、今までずっとできていないというのが続いて

<p>教 育 長</p>	<p>いるんですけれども、一貫教育のいいところって何かというと、乗り入れ授業だ と思うので、幼稚園の方に乗り入れて行かないと、多分これは進まない。 でも、教育じゃなくて、音楽の先生が行くとか、美術の先生が行くとか、なん かそういうことからマーチングの練習する時に音楽の先生がいてほしいねと か、絵画の時には美術の先生がいてほしいねとか、そういう形の中でつながりを 持つというので、それに合わせて県には、これをやりたいということで人員を減 らさないで、しっかり音楽の先生も美術の先生もつけてくださいってお願いを して、手厚くしてもらおうようにやるというのが、全体のトータルでの幼小中高の 一貫教育なのかなと思いますので、そういうことで増員できるといいなと思い ました。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>以前も申し上げたと思いますけど、こども園の園長と小学校の校長には、幼小 連携の部分をもっとアップで、現場の声を聞いたうえで考えてもらいたいとい うことを、話は一応はしてるんですけど、なかなか、その後、正直何も聞いてお りませんので、分かってはいてもなかなか進まないというのが実情なのかなと いうふうに思いますので、そういう意味で、中村委員さんが言われたように、こ ちらの方から投げかけ、仕掛けをしていくのがひとつの方法かなと思いますの で、事務局と共有していきたいと思います。</p>
<p>横 山 委 員</p>	<p>はい。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>はい。お願いします。</p>
<p>横 山 委 員</p>	<p>幼小連携のことについては、もう長いこと連携を言われているわけですがけれ ども、もう十数年前の、それでは、とりあえず話をしましょうっていうことが小 学校の校長先生から話があったことはあるんですね。</p> <p>で、こういったことをしてくれませんか、こういったことをしてくれませんか か、例えば、箸を持つことは、学校に行ってから鉛筆を持つことにつながるので、 箸を待たせるように、箸を上手に持つっていうことをさせてくれませんかって というようなことを、要望みたいなことがあったと記憶しています。</p> <p>それで、一番最初、幼児教育でも幼保だから、それこそ保育所は保育士、幼稚 園は幼稚園教諭に基づいて進めているということと、子どもは遊びの中で学ん でいくっていうことを伝えたんだけど、それをうまく理解してくれなくて、 その時だけで、話っていうか、終わってしまった経緯があります。</p> <p>その間、幼小連携について、県の指導の中で、学校の方も幼稚園教育、保育所 指針を学ぶっていう文言が入ってきたと思うんですが、今どうなっているのか というのは、少子化の方が進んで、ちょっとよく分からないんですけれども、乗 り入れるためには、幼児教育っていうものを、遊びの中で学んでいくっていう幼 児教育っていうのを理解してもらわないと、ちょっと厳しいのかなっていう、要 望だけが先行してくるのかなっていうのを感じたことがあるんですね。</p> <p>言っても言っても、食事はまず、箸を持つことよりも楽しんで食べるっていう ことが、どの年齢でもあるんですよって言っても、箸を持つことくらいはできる はずだっていうようなことを頭ごなしに言われて、話が決裂した覚えがありま</p>



	<p>す。だから、一つひとつ乗り入れするにあたって、子どもを大事にしたいので、また、職員を大事にしたいので、そこら辺を考えてから、小学校の先生も話を進めていった方がいいのかなっていうふうに考えます。</p> <p>今、現在は分かりません。園の園長先生や現場の先生方が、どんなふうに考えているのか分かりませんが、そういったことをちょっと考慮して、進めていかんばかなっていうふうに思います。</p>
教 育 長	はい。ありがとうございます。
升 水 委 員	はい。
教 育 長	はい。お願いします。
升 水 委 員	<p>その当時の先生方は、保育園の、幼稚園の先生方は、幼小連携っていう必要性っていうか、例えば、年長さんが小学校に入学したときには、こういうことにひょっとしたら困るかもしれんけん、先生としては、幼稚園の先生としては、こういうことをしてあげたいとか、連携をこうした方がいいなとかっていう意識っていうのはどうでしたか。</p>
横 山 委 員	<p>実質的には、就学前になったら交流があったり、一日お勉強しに行く、お勉強っていうか、小学校に行って一緒に1年生と交流する時間や場面を設けてくださったり、小学校の先生が話をしてくれたりとかっていうことがあったと思います。まあ、表には出てきてないですけども、小学校の5年生が幼稚園に、こども園に遊びに来て、午前中一緒に遊ぶ、自分たちの作ったおもちゃを持って来て一緒に遊ぶとかっていう時間を、なんか毎年続けていたように思います。</p> <p>それで、年長の担任も、なんていうか、学校を意識して、なんていうか、座り方とか、返事の仕方っていうのを就学前、小学校に入る前とか、例えば、年開けたらこういうプログラムで組んでいくっていうふうに考えたりとか、例えば、お手紙をこうして、ポストを設けて文字を書く、文字を書けない子は絵を描く、そしてそれをやり取りするとかっていう、そういうような方向に行っていたような気がします。そういう活動は自主的にしていました。</p>
升 水 委 員	<p>幼稚園の先生方が、小学校の先生方から押し付けられるっていうか、そういう意識がまだあるんだったら、なかなかこういうのは難しいのかなって思うんですね。余裕がなくてバタバタしているこども園の中で、先生方がどういうふうに思っちゃろかって思うもんですから。</p> <p>例えば、年長さんの1年かかって、こういうふうな、小学校と連携したらよかろうねってとかっていう発想が、多忙の中では湧いてこんとじゃなかるかねって思ったりですね。</p>
横 山 委 員	<p>計画は計画で1年間の計画が、年間計画があつて、月案があつて、週案があつて、計画の中では盛り込まれているはずですよ。</p> <p>いるはずなので、それを消化するにあたって、ここんところはこうしよう、ああしようというふうに担任は考えていると思うので、意識はしていると思いま</p>

<p>教 育 長</p>	<p>す。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>幼小連携に関しては、先ほど言いましたように、一応話はしてはいますけど、その後反応がありませんので、また、毎月行われている代表者会の中でも投げかけを、状況確認、それから、必要と思われることっていうのを具体的に出していかないと、それに対して何ができるかっていうのを考えていかないと、多分動いていかないので、そこは事務局も留意しておいてください。お願いします。</p> <p>ほか、ございますでしょうか。</p> <p>先ほど升水委員さんからありましたけど、資料1、2、3って付いているんですかね、これの後に付いているんですかね。</p>
<p>事 務 局 (教育次長)</p>	<p>事務局です。そうです。</p> <p>資料1という文字が書き込めなくて、絵がたくさん載っているのが資料1になって、ここの下に要望の部分を書きたいんですけど、今のような議論が進んで具体的にどうかっていうやつがあったらですね、イメージできてから載せやすいのかなっていうのが資料1になります。</p> <p>資料2が、今、ふるさと留学プロジェクトで話し合っている内容を今年目標、話し合いをテーマですね、年間のスケジュール、こんな感じで進めているということをお示しをしています。資料3、左上の方に資料3って書いてますけれども、おちかつ子英会話魅力アップ事業ということで、今、給食の時間と昼休みの時間に、町内にお住いの外国人の方に来ていただいておりますが、3回目が終わったところです。なので、継続してから、今、中学生が3回実施していただきまして、次からは小学生の方に、小学校の方に進んでいきたいと事務局としては考えていますけれども、その辺の内容を踏まえて意見交換していただければと思っております。以上です。</p>
<p>浦 委 員</p>	<p>学校に行かれています外国人の方は。どなたが。</p>
<p>事 務 局 (教育次長)</p>	<p>今、行っている方は、前方にお住いの、ヨハンさんに中学校1年生、2年生、3年生、それぞれ行っております。</p> <p>ヨハンさんが島を離れると伺っておりますので、前方にお住いの大川さん、奥さんの方ですね、にも話をさせていただいております。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>しばらく休憩します。</p> <p>再開します。どうぞよろしく申し上げます。</p>
<p>事 務 局 (教育次長)</p>	<p>島内の外国人の方に活躍していただいて、給食時間と休憩時間において生徒とコミュニケーションを取ってもらっています。</p> <p>小値賀在住の外国の方がたくさんいらっしゃいますので、他の方にも声をかけておりますので、そういった中で継続して実施していきたいと思っています。</p> <p>以上です。</p>

教 育 長	ほか、ございますでしょうか。
横 山 委 員	質問いいですか。 その方たちの、例えば、教材、何かを材料にしてある程度されて、ただ遊ぶだけじゃなくて、きっかけづくりを、何かをしたりとかって、そういうときの材料費とかの提供は、どのようにされているんですか。
事 務 局 (教育次長)	事務局です。 今、行っていただいている内容は、授業の一環として行っているのではありません。位置づけとしては、生徒が英語を踏まえて、積極的にコミュニケーション能力をつけて他者と話をする。それも、複数の人間と同時にコミュニケーションを図るということを目指しております。そういった中で、英語を使うこともですね、臆せずにコミュニケーションをつけていくことがひとつのきっかけとして、入口として大事ではないかということでやっております。 数回ですけれど、今行っている中では、生徒も積極的に話をしている、みんなではないですけれども、積極的に話をしている場面が見受けられますので、継続してやっていきたいと思っています。以上です。
教 育 長	ほか、ございますでしょうか。ないようでしたら、総合教育会議の協議事項、懇談事項に関しては、これでよろしいですかね。
教 育 委 員	はい。
教 育 長	それでは、事務局は、日程調整と資料等の準備をですね、お願いします。
事 務 局 (教育次長)	はい。
教 育 長	続きまして、2)学校訪問について、ですけれども、事務局お願いします。
事 務 局 (教育次長)	はい、協議事項2)学校訪問についてです。 冒頭、教育長の方からお話の中で触れさせていただきましたけど、今年度、学校訪問につきましては、学校運営協議会と合同で開かさせていただきました。 これにつきましては、来年度もですね、合同開催を行いたいということで、協議をお願いしたいと思っています。内容としましては、学校の働き方改革の一環として、まとめられる業務はまとめていきたいということと、事務局の事務負担の軽減をさせていただきたいということで、合同の訪問を協議していただきたいと思っています。で、その中においてですね、今回は給食の状況の視察ができませんでしたので、事務局としては、給食の状況も是非、学校訪問の中に盛り込んでいきたいと思っていますので、その辺も含めてご協議の方をお願いしたいと思っています。以上となっております。
教 育 長	はい、事務局の案、イメージみたいなものを先に説明してもらった方がいいんじゃないですかね。

事務局 (教育次長)	<p>はい。事務局です。</p> <p>例年ですね、例年というか、一昨年とかは、だいたい10時半くらいから学校を訪問して説明を聞いて、12時くらいまで授業を視察しています。</p> <p>で、その後に給食の状況を見て、その後に全体を通してから校長先生、教頭先生含めてから、意見交換の場を設定しているようです。</p> <p>そのような中で、来年度につきましては、学校運営協議会としては、学校経営方針を年度に入る2月の終わりくらいに、一旦説明を聞くんですけど、教育委員さんのみなさまにつきましては、学校経営を聞く機会がありませんので、なので、一旦定例教育委員会の3月頃の定例教育委員会で資料の方を共有させてもらいながら、情報は共有させてもらうんですけど、学校訪問につきましてはですね、委員さんだけがちょっと前入りしてから、学校経営と給食の方を視察をしていただいて、その後に学校運営協議会の委員さんと一緒に授業を見ていただく。</p> <p>で、意見交換は合同で行っていただく、今年度のような形を取ればなと思っています。事務局の案としては、以上になります。</p>
教育長	<p>はい。今のことについて何かございますでしょうか。</p>
升水委員	<p>はい。</p>
教育長	<p>はい、お願いします。</p>
升水委員	<p>この前、合同会議をして、初めてだったものですから、よく分からなかったんですけども、一応、学校の経営方針を私たちも午前中、前もって先生方と会議をしてから授業参観をして、学校運営協議会の人たちとの意見交換っていう話だったものですから、学校運営会議か、運営方針か、共通の会議を朝から一緒にしとけば、意見交換もできるんですけど、なんか、途中から授業参観だけの話やったもんですから、なんか意見交換が、なんかテーマがひとつあればね、意見交換できるとですけど、意見交換ばどがんすればよかとやろかってね、分からんやっただとですね。学校運営についての説明は、運営協議会の人たちは、2月にもうしてるんですか。</p>
教育長	<p>そうですね。しばらく休憩します。</p> <p>再開します。</p>
中村委員	<p>今、聞いて思ったんですけど、年度末に翌年度のやつを説明しなくていいんじゃないのかなと。運営委員会で。校長先生が来ると変わるかもしれないという話があったので、再度行うということなので、すると、負担軽減にもなりますし。</p> <p>で、1回目の運営協議会の時に、教育委員もそこに参加するというのはどうですか。私たちが運営協議会に参加して、学校の運営方針と一緒に聞く。一番、年度最初に。</p>
教育長	<p>ありがとうございます。実はそういう話もしていました。</p>

	<p>ただ、その、学校方針を聞くためだけに委員さんに学校運営協議会に来てもらうのもどうかなという話をしまして、最終的には、先程提案したとおりなんですけど、それがよろしければ、一番良いです。</p> <p>生で、直に校長先生の経営方針を聞くことになりますので、委員さん方がそれでいいと言っていただければありがたいです。</p>
中村委員	<p>そうすると学校訪問の時間は短くなるので、トータルは変わらないですよ。</p>
教育長	<p>その、年度前の学校の経営方針の説明に関しましては、学校側の意向でした。始まってからではなくて、始まる前に説明しないといけないよねっていうのがあって、年度前に一旦、説明を実施しております。</p> <p>というところで整理をしたいんですけど、次年度も学校運営協議会との合同の学校訪問という形でよろしいでしょうか。</p> <p>で、なおかつ、年度始めの学校運営協議会で校長先生が学校運営方針を説明する際に、教育委員さん方にもご出席いただくということでもよろしいでしょうか。</p>
教育委員	<p>はい。</p>
教育長	<p>はい。ありがとうございます。そのようにさせていただきたいと思います。</p>
教育長	<p>続きまして、(5)の報告事項です。</p> <p>まず、1)の各種委員会、協議会等についてということで、報告第9号 第1回小値賀町文化的景観保護推進審議会について、ですけれども、前回も話題にのぼったところですけども、何かありましたらよろしくお願いします。</p>
中村委員	<p>じゃあ質問です。</p>
教育長	<p>はい。お願いします。</p>
中村委員	<p>報告事案のところにある旧野首教会保存修理の事業の進捗状況というか、完成予定を今のところで教えていただければ。</p>
事務局 (文化財係長)	<p>はい。</p>
教育長	<p>はい。お願いします。</p>
事務局 (文化財係長)	<p>旧野首教会に関しましては、令和5年度からの3カ年事業で着手しております。今のところ、終了見込みは令和7年度の秋口、10月頃を予定しています。</p> <p>以上になります。</p>
教育長	<p>はい。よろしいでしょうか。</p>
中村委員	<p>はい。</p>

教 育 長	はい。ありがとうございます。ほか、ございますでしょうか。 ないようでしたら、次に行ってよろしいでしょうか。
教 育 委 員	はい。
教 育 長	はい。ありがとうございます。 続きまして、報告第10号 第1回合同の社会教育委員会、公民館運営審議会、離島開発総合センター運営協議会について、何かございましたらお願いします。
中 村 委 員	はい。
教 育 長	はい。お願いします。
中 村 委 員	事務局に。やってみた感想をいただけると。はい。
事 務 局 ( 班 長 )	はい。すみません、事務局です。今回、私も初めてのことで、なおかつ、それぞれの会自体も初めてなものを、それを1つにやったというのがありますので、率直な感想ですと、1つの中で扱うものは、だいたい同じようなものを扱います、というところでは、一緒にやることで、確かに事務の簡素化というところはあるかなというように思いますし、委員さんの中で、かぶっている、2つにかぶっている方、3つともにかぶっている方、複数いらっしゃいましたので、委員さんが出席するにあたって負担の軽減にはなったかなと思います。 協議のしやすさで言いますと、確かに、自分がどちらの委員かという立場を分かってらっしゃる中で、ここで発言していいのだろうかというところは、委員さんの中に、少しは戸惑いというものを感じるころはありました。 率直な意見としてはそういったところですけど、その辺を今後、少しずつですね、やり方というのを工夫していければなど。 若しくは、そもそもの一本化というところを意識しながら、今後進めていけたらと、事務局としては考えています。
教 育 長	はい。よろしかったでしょうか。
中 村 委 員	はい。
教 育 長	ありがとうございます。ほか、ございますでしょうか。
升 水 委 員	すみません。
教 育 長	はい。お願いします。
升 水 委 員	似たような質問なんですけども。因みに、重複した人がおると思うんですけども、この会の時に、全員出席した時に、何人くらいになったとですかね。

事務局 (班長)	全員出席で、23、4名ほどになります。
升水委員	そしたら、一本化したら、それが半分ぐらいとかに減らせるってことになるっ たいね、将来はね。
事務局 (班長)	はい。イメージとしては、一本化して、全員揃っても10名というふうに考 えています。そういうふうになると、すっきりとしていいのかなと思います。
升水委員	分かりました。
教育長	はい。ありがとうございます。ほかに何かございますでしょうか。
中村委員	はい。
教育長	はい。お願いします。
中村委員	ただ個人的意見なんですけど、できて2つに分けた方がいいんじゃないのか など。社会教育委員会というのが一番大きなところになるので、決定すること かも多いかなと思うんで、委員さんでしっかり話し合ってもらって決める。 で、公民館運営審議会と離島開発総合センター運営協議会は、もう委員さんが 兼任とかでも。2つの委員会が別でないといけないとだめな場合とかだと、もう 同じ委員さんにそこはしてしまうと。で、社会教育との違いが出て、そしたらそ の、収支の話とかが2つありますけども、後はつながって話ができるのではない かと。社会教育と、元々間が分かれているのかなと、個人的な意見なんですけど ね。難しかったです。私出て。
教育長	はい。ありがとうございます。 そこは、事務局としての考え方と具体的な姿というのを今後ですね、一本化に 向けて委員さんにお示ししていきたいと思いますし、当事者である委員さん方 にもですね、協議会の委員さんたちにも、お示しをしていきたいと思いま すので、よろしくお願いします。ほかにございますでしょうか。 ないようであれば、次に行ってよろしいでしょうか。
教育委員	はい。
教育長	はい。ありがとうございます。 続きまして、報告第11号 第1回スポーツ推進委員会についてですけども、 何かありましたら、よろしくお願いします。大丈夫ですかね。 しばらく休憩します。  再開します。ほか、ございますでしょうか。

教育委員	ないです。
教育長	はい。ありがとうございます。
教育長	続きまして、報告第12号 第1回図書館協議会について、何かございましたら、よろしく願います。
浦委員	<p>この中にですね、事業計画、えっと、議題の中の6年度の事業計画の中で、不登校とか行きしぶりの子どもたちへの新規事業というのがありますね。</p> <p>新規事業ということで、不登校の子どもたち、この人たちへの新規事業というのは、前から図書館が、学校と連携して不登校の子どもたちを受け入れて、出席扱いにするっていうことがありましたね。それと関連している事業なんですか。それともまた別なんですか。新しい、どういう事業ですかね。</p>
事務局 (班長)	<p>はい。すみません、事務局です。実は、今この事業がまさに今日行われているところでございます。一応、事業説明の中では、不登校の子どもたち、それから行きしぶりの子どもたちの居場所として、図書館があればいいなという思いで行っております。出席扱いにさせていただけるとかどうかというところも、今、学校の方に確認をしているところでもありますけども、まだ、回答いただけはいいません。そもそも、さっきおっしゃっていたように図書館に行くのも、出席扱いにさせていただいていたという経緯もありますので、おそらくそのようにさせていただけるのではないかなと思っておりますけれど、今後も、今回、講師の先生に来ていただいて、やり方ですとか、習いながらですけども、今後は、この事業自体を図書館の職員が行えるようになることをイメージして行っていきます。で、不登校の子どもたちの居場所になればという思いで始めるんですが、そこだけでやってしまうと、どうしても構えられるというイメージを持たれがちになるかと思っておりますので、そうではなくて、全体に広く、図書館って、こういうこともできるんですよっていうものをお伝えしながら、不登校、行きしぶりの子どもたちも、学校があっている時間だったら誰もいないから、行ってみようかなと、足を延ばしてもらえるところになればなというところで、今行っているところでございます。</p>
中村委員	いいですか。
教育長	はい、願います。
中村委員	<p>この文章だけでいくと、多分事業が見えてないと思うので。</p> <p>トムテのおもちゃ箱さんというのが今日来られてて、1時から4時半まで、図書館でボードゲーム教室が行われている。それが事業になるんですね。</p> <p>で、4時半から大人向けの研修なんですかね。というのが、まさに今行われているという。補足です。</p>
教育長	ありがとうございました。



	<p>ですので、浦委員さんが冒頭言われた、学校との連携を意識した取り組みではあります。</p>
中村委員	はい。
教育長	はい、お願いします。
中村委員	トムテのおもちゃ箱さんってところが、子育てセンター運営で、そういう子の対応も行っている方たちということになるんですね。
事務局 (班長)	<p>はい、そのとおりです。</p> <p>すみません、ひとつだけ補足をさせていただきますと、学校との連携と申すのは、そういうふうに図らないといけないというのはあるんですけども、図書館としては、積極的に声掛けをするっていうふうにしてしまうと、生徒たちからすると、学校の先生と同じような感覚になってしまうので、そうではなくて、あくまでも図書館職員は、図書館は、こういうこともできるんだよっていうところを示して、子どもたちが来た時に相手をするっていう、それだけの存在でありたいというふうに思っています。で、図書館側としては、授業があっている時間に、子どもたちが来た時に、学校や教育委員会、福祉事務所に、今こういう子が来ますからっていう連絡をしてあげるっていうところの連携だけに留めておくっていう話をしています。</p>
教育長	<p>ほか、ございますでしょうか。</p> <p>ないようでしたら、次に行ってよろしいでしょうか。</p>
教育委員	はい。
教育長	はい。ありがとうございます。
教育長	<p>続いて、報告第13号 第1回歴史民俗資料館運営協議会について、何かございましたらよろしくお願いします。大丈夫でしょうか。</p> <p>何もないようでしたら次に行ってよろしいでしょうか。大丈夫でしょうか。</p>
教育委員	はい。
教育長	<p>続いて、報告第15号 第1回小値賀町学校給食調理場運営委員会について、何かございましたら、よろしくお願いします。</p> <p>ごめんなさい、飛ばしました。報告第14号 小値賀町通学路安全推進会議について、何かございましたら、よろしくお願いします。</p>
中村委員	はい。
教育長	はい。お願いします。

中村委員	<p>直接、関係、この内容じゃないんですけども、今年は学校の方から保護者の方に危険な箇所はありませんか、というアンケートが来ていないような気がするんですけど、いつか来ますかね、それとも来てました。</p> <p>それを聞いてから、安全協議会が開かれていたメッセージがあるんですけど。</p>
事務局 (教育次長)	<p>はい、事務局です。</p> <p>例年、夏休み前に保護者の方に、学校側から保護者の目線、児童生徒の目線から危険箇所はありませんか、というアンケートが行われております。</p> <p>これから行われるんじゃないかなと思いますけども、その点は学校の方に確認をしたいと思います。</p>
教育長	<p>では事務局、お願いします。2回目は9月やったですもんね。</p>
事務局 (教育次長)	<p>はい。</p>
教育長	<p>その前には取りまとめがなされて、その意見も取り入れたところで点検、調査をするっていう流れですよ。</p>
事務局 (教育次長)	<p>はい、そのとおりです。</p>
教育長	<p>よろしくをお願いします。ほか、ございますでしょうか。</p>
教育長	<p>なにもないようでしたら、次に行ってよろしいでしょうか。</p>
教育委員	<p>はい。</p>
教育長	<p>では、報告第15号 第1回小値賀町学校給食調理場運営協議会について、何かありましたら、お願いします。</p>
中村委員	<p>はい。</p>
教育長	<p>はい、お願いします。</p>
中村委員	<p>多分ここには載っていないんですけど、学校から来たテトルで、収支の報告が来ていたんですけど、そこ見たときに、歳入のところ、昔、100万くらい補助金が出ていたんですね。それが入ってなかったの、それはなくなっているのかなと思って。</p>
事務局 (教育次長)	<p>はい。事務局です。</p> <p>学校給食が、令和5年度から公会計になっております。</p> <p>その以前までは、中村委員さんおっしゃったとおり、町から補助金として、学校給食側の方に、協議会の方に支出をしていたので、学校給食調理場運営協議会</p>

	<p>としては補助金が入ってきていたという形になっています。</p> <p>公会計に伴いまして、それがなくなっているということになります。</p>
教 育 長	<p>しばらく休憩します。</p> <p>再開します。</p>
事 務 局 (教育次長)	<p>公会計になる前は、町の方から学校給食調理場運営協議会の方に食材の購入等に補助金の支出をしておりましたので、調理場運営協議会としては、町からの補助金がありましたので、収入があったということになりますので、その分が公会計になったために、なくなったということになります。</p>
教 育 長	<p>つまり、町が全部出しているということですね。</p>
中 村 委 員	<p>最終的に差額が町負担になるので、そこには入れる必要がないというような形ですよ。分かりました。</p>
教 育 長	<p>ありがとうございます。ほか、ございますでしょうか。</p>
浦 委 員	<p>はい。</p>
教 育 長	<p>はい。お願いします。</p>
浦 委 員	<p>給食のところで、定数が揃うまでの給食運営に関する配慮事項というところ です。パン食も結構多くなっているのかと、私自身思うところですけど、食器2 枚使用で配膳できるようになっているとのことなんですけど、給食調理員が完 全に揃っている時は、食器3枚くらいはあったんじゃないかなと思います。 それで、今は2枚ということは、調理員さんが不足して、そこまではできない ということだと思うんですよ。それで、最近テレビの報道なんかで耳にすること があるんですけど、最近、物価高、いろんなことの関係があるかなと思います けど、給食の量が減ったっていう声がものすごく上がってきているんですよ。 3皿あったのに2皿になって、量も少なくて、お腹も満杯にならないっていう ようなことを耳にすることがありますけど、それで、小値賀の現場では、給食の 量とかそういうものは、子どもに対してどうなんだろう。 栄養とか色々考えて満たしていますって言いますが、量が足りない子ども は。小値賀の場合も、量が全体的に減っているとか、そこら辺はどうなんです しょうか。満足しているんですかね。</p>
事 務 局 (教育次長)	<p>はい。事務局です。この運営委員会の中では、量については話は上がっており ませんでした。担当が先生方と話をする中では、量とか栄養については、落とす ているとか、減らしているということはないと伺っておりますので、量は変わっ ていないというふうに事務局は思っています。</p>

横山委員	こども園給食では、子ども1人当たりのグラム数というのが決まっているんですよね。何歳児はこれくらい、何歳児はこれくらいっていうふうに決まって、その決まった量と栄養価を計算して提供しているっていうのがあるけんか、学校給食もそこら辺はグラム数と栄養価と考えて提供しているじゃないかなっていうふうに考えてるんですけど、報道がね、どういうことが根拠になって少なくなっているというふうだね。
浦委員	だから、物価高。節約で量を減らさないといけないということが出てきて、量を減らしていつているんじゃないのかなと思ったりする。
教育長	うちの場合は、物価が上がっても、学校給食の保護者負担だけ切り取って考えれば、そこは定額なので変わりませんので、給食センターみたいに収支のバランスを取るために、潰れたところも、報道もあっていますけど、収支のバランスを取るためにそういったことをやらざるを得ない事情があるんだろうって思うんですけど、現時点での小値賀町の仕組みは、直接、保護者さんに、保護者さんの生活全体ですね、物価高への影響はありますけど、学校給食は定額ですので、量や質をキープするために負担が重くなるということはありませんので、うちは比較的やりやすいのかなと感じます。
升水委員	休憩を。
教育長	しばらく休憩します。  再開します。  何かございますでしょうか。大丈夫でしょうか。
教育委員	はい。
教育長	では、次に行きたいと思います。 報告第16号 第1回町民体育レクリエーション大会あり方検討会について、何かございましたら、よろしくをお願いします。
中村委員	はい。確認で。
教育長	はい、お願いします。
中村委員	次回開催の町レクは10月26日、日曜日の予定でいいということですね。
浦委員	今年はない。
教育長	はい。議会でも町長の行政報告で、発言してもらいました。町長から。
中村委員	毎年、阿弥陀寺の境内清掃はここでやるんで、百何十人来てもらっているんで

	すけど、日を変えたいと思います。
教 育 長	そうなんですね。すみません。
中 村 委 員	どうしても、ここが空いているので、祭りが終わって。で、月の頭になると、地区の役目があったりとか色々あるので。ここしかないのでは仕方ないかと。
教 育 長	今年度、実施する方向に進んだんですね。じゃあ日程をどうするかという話になった時に、9月は暑いという話になってですね、私は、正直9月の下旬は、もう北東の風も吹きよるし、大したことはないだろうと思ってたんですね。 で、1年前の9月の下旬を調べたらですね、日中の2、3時間ではありますけど、28℃超えとるとですよ。9月の下旬で。去年。
升 水 委 員	28℃。
教 育 長	はい。日中の気温がですね。それで、自分も認識不足やったなど。 やっぱり9月は難しいなと思って、10月、11月で検討した結果が、今年度については、既に日程が埋まっていて難しいということになって、じゃあ11月下旬はどうかということになったら、それはやっぱり寒いだろうとなって、結局、すみません、そういうことになりました。
中 村 委 員	一番いい季節だと思います。
教 育 長	ありがとうございます。ほか、ございますでしょうか。 ないようでしたら、次に行ってよろしいでしょうか。
教 育 委 員	はい。
教 育 長	はい。報告第17号 第1回小値賀地区小中高一貫教育地区推進委員会について、何かございましたらお願いします。
教 育 長	よろしいでしょうか。
教 育 委 員	はい。
教 育 長	はい。ありがとうございます。
教 育 長	それでは、2) その他の報告ですが、今回15項目報告があります。 この中で何かありましたら、よろしくお願いします。
浦 委 員	はい。
教 育 長	はい。お願いします。

浦 委 員	<p>8番の第1回子育て講演会ですけど、参加した人が24名ということですけど、現在子育て真っ最中の方は、何名くらい来てらっしゃったでしょうか。</p>
事 務 局 ( 班 長 )	<p>すみません、事務局です。手元に正確な資料がないので、記憶による肌感覚になりますけども、半数以上は子育て世代、24名のうちの14、5名は、私も含めてですが、子育て世代の方が参加されてました。</p>
浦 委 員	<p>せっかくね、いいお話をされているのもったいないな。  もっとね、聞いてほしいなど、私的には感覚ではありました。  私もじいちゃん、ばあちゃんですけど、私にも大いに役立ちました。  もう一回戻れるなら、自分が子育て中にこういう話を聞かせてほしかったなと。それで、思うんですけども、第1回ということで、今後こういった講演関係が開かれるのかなって思いますけども、個人的にはではないけど、PTAなんかを動かすなどはできないんでしょうかね。どんなですか。</p>
教 育 長	<p>ありがとうございます。</p>
事 務 局 ( 班 長 )	<p>すみません、事務局です。強制というのは、なかなか土日ということもあって、難しい部分もありますけども、一応、PTAの方には、会長にお願いして、PTAの連絡の中ですら、お声かけをしていただいたりというところにつきましては、ご協力をいただいています。ただ、どうしても、足を運ぶ運ばないというのは、ご本人の意思の介在するところですので、なかなか強制までは至っていないという現状です。</p>
教 育 長	<p>すみません。それで、今後の社会教育事業のあり方にも関連するんですけど、私は公民館、社会教育係が主催者となってするのはなくて、PTA連合会が主催者となってやる、そういう推進をしていきたいなと思っているんです。  その方が、当事者団体が主催者となりますので、参加率、参加者数というのは今よりも幾分上がるんじゃないかと思えますし、そもそも、自分たちで考えていいことだと思っていますので、保護者がですね。  行政が構えないと参加しないとではなくて、自分たちで考えるべきだと思いますので、自分たちの子どものことなので。  そうすると、少なくとも役員あたりは出席するかなと思いますし、浦委員さんが言われるように、非常に私は残念でした。  これは、動員をかけるように何回も担当に話をして、担当たちもいろんな方法で動員をかけてるんですけど、結果がこれだけで。  小野田先生から40人って言って頂いたんですけど、30人いないのに40人とと言われて、余計恐縮してしまいました。</p>
升 水 委 員	<p>小値賀の人口の何パーセントやもんねって言われたけんが、それが皮肉に聞こえてさ。</p>
教 育 長	<p>いや、大変申し訳なかったです。</p>

<p>升水委員</p>	<p>PTA の連絡網っていうのがあるじゃないですか。あの連絡網では回したりしたと。</p>
<p>事務局 (班長)</p>	<p>すみません、事務局です。 学校の保護者様への周知につきましては、地区の回覧もそうなんですけども、今、テトルという、今おっしゃるような学校ごとのスマホを通じたソフトがあるので、そちらの方は小学校、中学校ともやっています。 で、それに重ねて、保護者同士がLINEでつながっているものも、LINEを活用して、テトルとLINEと両方を利用して、重ね重ねでやっての結果が、こういった結果になったと。</p>
<p>中村委員</p>	<p>はい。言い訳がましいのですが、5月がかなり行事が目白押しだったですね。 小学校はグラウンド清掃、こども園の親子遠足、中学校・高校の運動会、小学校の運動会で、ほぼほぼ埋まって、この2日の日も空き缶回収、消防の現地訓練、午前、午後行われてますので、結構ハードで色々忙しいので、私も仕事がいっぱい入ってましたので行けませんでしたけど、難しいですよ。 PTAに任せるのも、なんかね、PTAが主導でやるっていうのもいいのかなと思うんですけど、多分、PTAも忙しいってすぐ言うてくるので、大変だと思います。</p>
<p>教育長</p>	<p>録画してアーカイブ。でも、出席した親御さんと話す機会があったんですけど、私も優しい虐待ばしよったかもって言ってました。いや、俺たちも一緒よって話をしましたけど、数は少なくとも、考えてくれる、響いてくれる人いてくれてよかったです。</p>
<p>浦委員</p>	<p>色々忙しくて時間は取れないとは思いますが、で、この時は託児所も設けてましたよね。ただ、利用者はいなかったような。</p>
<p>事務局 (班長)</p>	<p>利用者の方は、子どもの数で5名ほどいらしゃいました。世帯数で3世帯。</p>
<p>浦委員</p>	<p>本人たちじゃないからよくは分かりませんが、もう少し子育てっていうのを教育長さんがおっしゃったように、自分もやっぱり優しい虐待をしてたんじゃないかなって、そういう反省することもできるし、人の話を聞いてですね。 やっぱり聞かないと何も分からない。だから、もう少し子育てっていうのを、言ったら悪いけど、考えているとは思んですけど、外からの話を聞いて学ぶこともあるし、反省することもあるし、これからこうしようという気持ちも湧いてくるでしょうし、いい機会でありますし、子育てということを考える機会に是非してほしいなというのはあります。</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございます。 休憩します。  再開します。</p>

	<p>その他の報告で、ほかに何かございませんでしょうか。 平田係長は何も言わなくていいですか。</p>
事務局 (文化財係長)	はい。
教育長	わくわくウォークラリーの感想はありませんか。
事務局 (文化財係長)	大丈夫です。
教育長	では、その他の報告を終えてよろしいでしょうか。
教育委員	はい。
教育長	はい。ありがとうございます。
教育長	<p>続いてなんですけれども、(6)のその他でございますけど、来月の行事予定は、いつもどおり各自ご確認いただければと思います。 載せてるんですかね、載せてますよね。</p>
事務局 (班長)	はい。
教育長	行事予定、よろしいでしょうかね。
浦委員	<p>すみません、教育委員会関係行事の中で、21日のお菓子作り教室(図書館)というのがあったと思うんですけど、これはどういうことをするのかと、27日の長崎県子ども舞台芸術祭典 in 小値賀、これはなんでしょうかね。</p>
事務局 (班長)	<p>すみません、事務局です。21日のお菓子作り教室は、具体的に何を作るかというのは、私も把握はしていませんけども、図書館の方ですね、調理場の方でお菓子作り体験ということで、参加者を募って、子どもたちと一緒にお菓子作り教室が行われる予定です。今までは、クッキーを作ったりということを何度かしていることがあります。で、27日の長崎県子ども舞台芸術祭典 in 小値賀につきましては、実は、中村委員の奥様が実行委員長で、小値賀の方ですね、子どもたちに生の舞台を見てほしいという思いから、実行委員会を立ち上げて下さいまして、長崎県子ども舞台芸術祭というものを小値賀町で開いていただけるとのことで、28日、明日からチケットの販売をする予定になりまして、来週ですね、町内にチラシの方、回覧を回させていただきます。</p> <p>子どもたち、幼稚園児、小学生、中学生、高校生には、学校の方からチラシの配布をお願いしていますので、是非ご来場いただければと思いますが、人数制限もありますので、広く子どもたちに、まず、見てもらえたらなと考えているとこ</p>



	ろです。
横山委員	場所とかは。
事務局 (班長)	場所は、離島開発総合センターで、午前中に。
教育長	ご発言は、一人ずつお願いします。
事務局 (教育次長)	はい。
教育長	はい、事務局お願いします。
事務局 (教育次長)	はい、事務局です。 同じ教育委員会の行事予定で1点修正があります。 7日、日曜日、10時からの地域史研究講座の特別講座ですけども、これにつきましては、2日、火曜日に変更になりました。 東京大学の先生方が来られてからの特別講座になります。 19時、夜ですね。以上になります。
教育長	はい。それは修正をお願いします。
事務局 (教育次長)	はい。
升水委員	はい。
教育長	お願いします。
升水委員	先程の長崎県こども舞台芸術祭の内容は、大まかにどういったものですか。
中村委員	向こうから劇団が来て人形劇を。多分チラシが、友達屋っていう有名な絵本のやつなんですけど、その人形劇です。向こうの方から人数が、あまり多いと見れないということで、何人という制約があるので、子どもたちがいっぱい来ちゃうと、そこで売れてしまう可能性があるなという状況ですね。
升水委員	そしたら、青少年キャンプと重なったとしても別に問題じゃないとですか。
中村委員	そこは、諸々考えてやっていると。
事務局 (班長)	事務局です。子どもの舞台鑑賞については、午前中で終了する予定で、青少年キャンプにつきましては、出発が昼からの予定になっていますので、大丈夫かと考えています。

教 育 長	ほかにありますでしょうか。大丈夫ですかね。
教 育 委 員	はい。
教 育 長	はい、ありがとうございます。続きまして、先程事務局からもありましたけど、その他についてお願いします。
事 務 局 (教育次長)	はい、まず社会教育の学校サポーターから説明させていただきます。
事 務 局 (班 長)	<p>事務局です。まず、学校サポーターにつきましてです。</p> <p>前回、学校運営協議会の中で、学校のですね、学びの支援とか維持管理支援というところでサポーターの募集を始めます、ということで前回ご報告させていただいていたところなんです。登録人数がですね、学びの支援で6名、施設維持管理の支援の方で7名、計13名の方に登録をいただきました。</p> <p>先日、学校の方、地域コーディネーターの方への共有をさせていただきまして、早速学校の方から施設維持管理の方ですけれども、2件ほど要望がありまして、今、地域コーディネーターの方と一緒に調整の方を進めているところでございます。今後も他の要望に応じながら、サポーターの運用を検討していくこととしております。サポーターにつきましては、以上のような状況になっております。続きまして、ながさきピース文化祭でございます。</p> <p>ながさきピース文化祭の方は、冒頭教育長の方から、否決の案件のお話ございましたけれども、現場サイドとしては進めておりまして、ながさきピース文化祭を期間の中で行うようにしておりますけれども、2週間に渡って、まずは小値賀町の期間としまして、10月25日、来年ですね、令和7年の10月25日にオープニング、それから11月の9日まで、約2週間に渡って、作品の展示の部の期間が2週間、11月9日の日曜日にフィナーレという形で開催を予定しております。オープニングにつきましては、文化連盟団体さんの各種上演の予定がありまして、フィナーレとしましては、今のところですけども、大合唱団ということで、世界遺産の記念式典の時に合唱団を設立して行ったこともありますけれども、ああいったイメージでですね、また合唱団を設立して1年練習を積んで、できないかというところで、今、考えているところです。</p> <p>今後ですね、今から県の方の実行委員会にかけられていきまして、8月には国の方で承認がなされるようになっておりますので、その後、正式にいろんなことが動き出していくかなというところで考えています。</p> <p>ピース文化祭につきましては、今、申し上げましたところが現状となります。</p> <p>最後、社会教育のところからの3点目ですけども、図書館司書の学校の関り方についてということで、前回の委員会の折に浦委員さんの方から図書館司書につきまして、学校との関わり方についてご意見をいただいたところです。</p> <p>で、こちら、事務局の方で確認しましたところ、図書館司書のですね、今の司書、それから会計年度任用職員、フルタイム職員として雇っています司書2名いますけれども、フルタイムの会計年度任用職員の司書を雇う時に、学校との関わりについて、実はこちら、本人たちに説明をしていませんでした。</p>

	<p>こちらにつきましては、事務局側の責任と思うんですけども、そういう状況でございます。現状といたしまして、今、学校の方になかなか、本人たちは行きたい思いはあるんですけども、なかなか業務の中で行けていない状況でございます。ただ、学校側から要望があれば、学校の要望に応じた図書の紹介というのは今までも行ってきましたし、これからも行っていきたいということで話しております。なおかつ、図書館の司書につきましては、よりみち塾の中で読書の日というのがございますけども、その時に学校の図書館に出かけて行って対応をしているという形です。そういった関わりを少しずつ増やししながら、学校の先生方との距離が縮まって行って、学校の先生方から相談をされやすい状況を作っていけたらと考えているところです。その関わり方につきましては、どういうふうにした方がいいのかということにつきましては、司書と学校の方と協議しながら進めていけたらと思っています。現状としましては、そういった形でございます。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>人権研究大会は。</p>
<p>事 務 局 ( 班 長 )</p>	<p>すみません、もう1点、人権研究大会についてです。 8月1日、2日に佐々町と小値賀町を会場に行われる予定になっています。8月1日が佐々町で開会行事が行われます。その中で、昼からですね、開会行事に参加いただくのが教育長が行っていただくことになるんですが、町長は先程ありましており、急遽欠席となりましたので、今のところその対応を考えているところです。特別記念講演が1日目にあるんですけども、こちらにつきましては、小値賀町のところにWEB配信をしまして、小値賀町の町民ホールの方で、その状況を配信しまして、小値賀町民の皆さんにもですね、参加していただきたいと考えております。2日目につきましては、分科会が開催されます。 分科会の1つが小値賀町で開催されます。発表者が3団体ほど小値賀町にいられて、発表していただくこととなりますので、その部分と、それから、特別分科会につきましては、記念講演と同様にWEBでの配信で見えていただくという形を小値賀町で2本のリアル開催の第1分科会とWEB配信の特別分科会の2つが小値賀町で参加できるという形で今進めているところです。 申し込みにつきましては、まだ最終的なチラシがですね、県の方で出来上がっていませんので、7月の初旬、来週中には完成して、こちらの方に届く予定になっておりますので、その後、町民の方への配布はする予定になっております。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>社会教育は以上ですかね。</p>
<p>事 務 局 ( 班 長 )</p>	<p>はい。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>続いて教育総務もお願いします。</p>
<p>事 務 局 ( 教 育 次 長 )</p>	<p>はい。教育総務の方です。 まず、令和7年度の人事異動及び教育行政に関する要望です。 前回定例教育委員会でも要望案を出させていただきました。</p>

	<p>今回は、その修正を学校側の意見も踏まえまして、修正をさせていただきましたものを要望させていただいております。</p> <p>内容につきましては、本日お配りしさせていただいております内容のとおりとなっております。離島の小値賀の地理的要件とか特別支援教室ですね、重要性が増している中における要望の内容となっております。</p> <p>本日2枚ですね、資料として2枚お配りさせていただいております。</p> <p>2点目が、令和6年度、今年度の長崎県学力調査の結果をお配りしています。マル秘の部分がありますので、本日お手元にお配りをさせていただいております。一部公表されている部分もありますけども、詳細については公表されていませんので、委員さんのみの配布となっておりますので、取り扱いにはご注意ください。見ていただきますとおり、県平均よりは上ということで、プラス表示となっております。一番最後の頁がですね、これまでの小値賀の子どもたちの県の学力調査の経過をですね、示しております。</p> <p>国の学力調査の方は発表がなされておられませんので、まだ載っておりません。最後の方にカラー刷りで、今年度の小中高一貫教育の取組の学力向上プランの方を載せております。今年は、こういったことで学力向上に向けた小中高一貫で取り組んでいくんですけど、一番下にですね。令和5年度の学力分析が載っているかと思えます。これが、去年の学力結果をもとに先生方みんなで考えた学力分析になっています。それを受けてから、今年の結果に結びついているというようなイメージを持っていただければと思いますので、参考につけさせていただいております。よろしく願います。</p> <p>続きまして、資料はお配りしていませんけど、小値賀中学校への体験入学が1名あっておりますので、口頭で報告させていただきます。</p> <p>期間が、6月24日から7月9日までの間ですね。</p> <p>今、オーストラリアにお住まいの児童生徒が、小値賀の方のこの期間来られて、来ておまして、体験入学をしているところです。今まさに体験しているところですのでご報告させていただきます。</p> <p>中学2年生が1名ですね、内容としては以上になります。</p> <p>最後に4点目の県へき地、小規模校教育研究連盟の退会についてです。</p> <p>これにつきましては、本日手元にお配りさせていただいておりますとおり、アンダーラインを引かせてもらっているとおり、小値賀のですね、教職員の負担になっている部分がありまして、脱退の申し出を学校側からしております。</p> <p>これについては、教職員の意見をですね、アンケートを取ったもとにですね、出してあります。なかなか、今の状況としては、メリットがないということもありまして、脱退の話を会の方に上げているという報告になります。</p> <p>教育総務としては、以上になります。</p>
教 育 長	はい、その他の報告でたくさんありましたけども、この中で何か気になることなどがございましたら、願います。
横 山 委 員	はい。
教 育 長	はい。

横山委員	<p>社会教育のことで、ちょっと質問があるんですけども、2つ目のポツのながさきピース文化祭について、どういう内容のことをするのか、具体的に教えていただきたいと思います。</p>
事務局 (班長)	<p>はい。事務局です。内容につきましては、まだ、未確定が多いんですけど、今、予定を考えている分で、報告をさせていただきます。</p> <p>一応、1点ですね、長崎県と小値賀町で行うように、大きく2つ分かれております。今まで小値賀町で行ってきました文化祭、こちらを拡大する形で大文化祭として行おうとしていまして、それがまず、遊々会ですとか、かけはし、寿美栄会、今魂会、そういった文化連盟の方々たちの発表ですね、そちらの方をオープニングイベントとして上演を予定しております。</p> <p>それとは別で、今度は展示の方ですね、浦委員さんにもご協力をいただきますけども、作品展示の方を各所で2週間に渡って行おうとしていまして、赤土研究会さんですとか、もうひとつありまして、ピース文化祭が障害者芸術文化祭も兼ねておりますので、その中で、憩いの家の皆さんの展示も予定しております。そういったことの2週間ですね。その最終日に大文化祭の中で、フィナーレの大合唱というところを、こちらの方は、ちょっと広さの関係もあって、総合体育館で予定しております。それとは別のもう一点の括りが、アーティスト・イン・アイランドというところで、ここ数年、布袋座さんの方が活動されていますけれども、海外のアーティストさんが来られまして、子どもたちと一緒に芸術の作品を作りながら行っていくものです。</p> <p>活動イメージとしては、アーティスト・イン・アイランドも同じ期間中に展示をするようにお願いするイメージなんですけど、空き地や空き家とか、失われつつある小値賀町の文化というところに焦点を絞った芸術の方を今、考えているところです。簡単ではございますが、今の予定としてはそのような形で考えております。それぞれにですね、大文化祭ということで、今までは自分たちだけの発表でしたけども、そこに町外からの先生も来ていただいて、少し、位の高いと申しますか、グレードアップした発表をするようにイメージをしております。</p> <p>以上です。</p>
横山委員	<p>ありがとうございます。</p>
教育長	<p>ほか、何か気になるところございますでしょうか。 大丈夫ですかね。</p>
教育委員	<p>はい。</p>
教育長	<p>休憩します。</p> <p>再開します。</p> <p>ほか、ございますでしょうか。</p> <p>ないようでしたら、これで全ての附議案件を終えましたので、6月の定例教育委員会を閉じさせていただきます。</p> <p>長時間お疲れさまでした。ありがとうございました。</p>

15時24分閉会

教育長 \_\_\_\_\_

教育委員 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_